

初の自社ブランド製品を立ち上げ

第一化工株式会社（奈良県奈良市）

奈良市のプラスチック成形・加工を手掛ける第一化工株式会社は、このたび、雨傘しずく取り器「アメデス-Q (AMEDESU-Q)」の本格的な製造・販売を開始した。

雨の日のデパートやスーパーの入り口には、雨傘用のポリ袋が置かれていて、それに傘を入れて持ち歩くというのが一般的なスタイルとなっている。

同社のアメデス-Qは、雨傘のしずくを拭き取ることによってこの傘袋を不要にした。アメデス-Qの中には、吸水性に優れた特殊不織布製のフィルターが内蔵されており、しずく取り部に傘を差し込み、3~4回擦り合わせれば雨傘のしずくを簡単に取ることができる。傘袋を無くすことで傘袋の準備、補給、回収、清掃など店側の煩わしい作業は必要がなくなる。また、フィルターは乾燥が速く衛生的なため、日常のメンテナンスもほぼ必要としない。

コスト面では、電気を使わないので、電気代がかからない。そして何よりも傘用ポリ袋が全面的に不要になるコスト削減効果大きい。傘用ポリ袋には1枚2円程度のコストがかかっており、来店者の多いスーパーなどでは年間で20万円以上のコスト削減になるとの試算もある。また、傘袋をつくるには1枚当たりCO₂が12g排出される。

（削減効果試算例）

（袋使用者数）	（ポリ袋単価）	（年間雨日）	（消費金額）
1,000人	× 2円	× 100日	= 200,000円
（袋使用者数）	（CO ₂ 排出量）	（年間雨日）	（総CO ₂ 排出量）
1,000人	× 12g/枚	× 100日	= 1,200kg



- アメデス-Qのスペック
- カラー 基本はオレンジ
カラーオーダー
対応可
 - 本体材質 PP・ABS樹脂
 - 吸水部 特殊不織布
特殊スポンジ
 - 吸水処理能力 約20万本
 - 外観寸法 幅30cm
奥行き45cm
高さ97cm
 - 重量 約16kg

これが無くなれば、年間1,200kgもの排出削減効果も見込める（削減効果試算例参照）。コスト面だけでなく、環境面からもアメデス-Qにかかる期待は大きい。

同社は1956年に大手化学メーカーの協力会社として創業して以来、近年まで大手メーカーの洗剤・化粧品等の容器製造及びラベル貼等の加飾、食品容器のキャップ製造を行ってきたが、今回の取り組みで初めて自社ブランドの製品づくりに挑戦することになった。昨年4月にエコプロダクト事業部を立ち上げ、商品企画から設計・開発、製造・販売までの全プロセスを自社で取り組んだ。こうした努力が実り、本年7月には経済産業省・近畿経済産業局から「新連携事業計画」として認定されている。

「自社ブランド製品を立ち上げるため、製品企画から製造・販売まですべてを手掛けたことは、社内のノウハウ蓄積とともに、社員のモチベーションアップにも大きく貢献した」と同社の三木社長



陣頭指揮をとる三木社長

は今回の取り組みを評価する。「今後は社内アイデアを募り、第二、第三の自社ブランド製品を創りたい」（三木社長）と夢を膨らませている。

（井阪 英夫）



設置される場所に
応じた色で出
荷も可能（左上：
奈良ホテル、右
上：近鉄百貨店
阿倍野本店）

本年10月には
「びわ湖環境ビ
ジネスメッセ」
の玄関口にエコ
製品として採用
された。

第一化工株式会社

〒630-8453 奈良県奈良市西九条町5丁目4番9号
TEL：0742-50-2222 FAX：0742-62-9707
URL：http://www.daiichikako.com/